

ふりがな 氏名	おぐら そういちろう 小椋 宗一郎	職名	教授
取得学位	博士 (社会学) ・一橋大学社会学研究科		
学歴	一橋大学社会学研究科博士後期課程総合社会専攻 修了		
受賞歴等	日本生命倫理学会より平成19年若手論文奨励賞受賞		
所属学会	日本倫理学会、日本生命倫理学会、唯物論研究協会、日本ヘーゲル学会		

教育活動	
(主な担当科目)	
2023年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
2022年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
2021年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医療倫理、生命科学、哲学概論
2020年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医学総論、生命科学、医療倫理、哲学概論
2019年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医学総論、生命科学
2018年	哲学・思想、倫理学、基礎ゼミナールⅠ、医学総論、生命科学
(その他)	
.	

研究活動	
【著書等】	
・『生命の倫理学』大月書店 共著者：三崎和志・林千章・南孝典・府川純一郎・片山善博 2023/3	
・「コラム4 「出生前診断・着床前診断」関連図書案内」、加藤泰史・後藤玲子（編）『尊厳と生存』、2022年5月30日	
・『生命をめぐる葛藤』、生活書院、単著、2020年11月	
【論文など】	
・「ボースとカンギレムにおける「正常」概念について——ノーマライゼーション原理の思想史的研究のために」、名古屋哲学研究会（編）「哲学と現代」36、2021年2月	
・書評「ルポ「命の選別」」、公明新聞、2021年2月22日	
・書評「ディーター・ビルンバッハー『生命倫理学』」、「図書新聞」3378、2018年12月8日	
【研究発表など】	
・「人間の尊厳と妊娠葛藤相談をめぐるドイツの考え方について——日本の生殖補助医療法を視野に入れて」、ゲノム問題研究会議（オンライン開催）、2021年4月18日	

社会活動	
・日本生命倫理学会編集委員 2021年2月～	
・東海学院大学公開講座「「健康」って何だろう？」 2019/12	



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY